



秋田県総合教育センター

総合教育センターだより

第98号

平成19年 3月28日

発行 編集委員会

総合教育センターで授業 ～スタディ・イン総合教育センター～

総合教育センターの施設・設備や指導主事などの教育機能を活用して、児童生徒に効果的な学習の機会を提供するとともに、教員の指導力の向上を図るという事業です。今年度は中学校2校がセンターで「生徒の授業」及び「教員の研究会」を行いました。9月19日は山田中学校の1年生35名が訪れ「音楽」の授業、10月2日には能代南中学校の1年生76名が訪れ、「理科」「音楽」の授業などを行いました。能代南中学校の一日をダイジェストでお伝えします。9:30～15:30の約6時間での内容でした。



(能代南中教諭の理科の授業です)



(能代南中教諭の音楽です)



(センターの理科担当の指導主事が同じ単元の授業を行いました。)



(音楽担当の指導主事の授業)

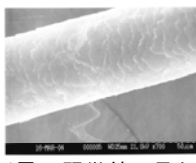


(すぐに授業検討会で協議！より良い授業を目指して！)



(この後は職場訪問です)

選択学習です



(電子顕微鏡で見た)



(情報機器を使って)



(美術の作品も制作)



(所長からのあいさつ)

「ALT中間期研修」センターで開催

センターは指定のA講座、推薦のB講座、希望のC講座を行う場所、というイメージだけをおもちの方も多いと思いますが、教育に関する各会議や研修の会場としても活用されています。今年度も「私立幼稚園連合会教員研修大会」「サイエンスキャンプ」「ABS子ども放送局」など大人数の大会や事業が行われました。その中で、ALTの全県大会に相当する「ALT中間期研修」が10月に行われました。その時の様子と運営のチーフとなったセンターのブライアン先生からのメッセージをお届けします。



(この熱意！)



(この熱気！)



(これだけ集まると国際会議並です)



(中・高校生のスピーチに参加者全員180名が直にコメントを手渡ししているところです。「Thank you！」)



Akita Midyear Conference 2006
In October, about 200 ALTs and JTEs came to the Education Center for the two day Midyear Conference. On the first day, everyone watched guest lecturer Kelly King from AIU give an interesting lecture on English teaching in Japan. Later, participants divided into groups for discussions on workplace relations and English classroom structure. On the second day, there were several unique workshops we created for participants this year. Throughout the conference, an NHK camera crew was on hand, filming our activities. Overall, the Midyear Conference was a great success and I'm looking forward to next year's conference!

Bryan Barber

Bryan Barber



(取材対応も！)



(ブライアンです)

豊かな心をはぐくむ道徳教育Ⅰ

B講座 9/11

小・中学校の学級担任の先生方を対象とし、道徳教育の理論と実践の在り方について専門的な研修を行う講座です。この時勢、特に担当の指導主事は「ひとつの道しるべ」「ひとつの拠り所」にはなるという思いで、講座準備をしていました。



・具体的な授業展開のポイントを確認できました。

・お互いの情報交換ができ、協議の時間もあつたので今後役に立つ内容でした。

特殊教育学校初任者研修講座Ⅷ

A講座 9/14



「創って」「遊んで」「飾って」楽しむ実技です。身近な材料で空中に浮遊する作品づくりをしました。しかも自分の分身が漂う感じで、受講者みんなで考えた題材名は「飛べ！私」です。(図工)

音楽や美術などの表現・感性に大きくかわる教科はこんなにも魅力的なんですね。ありがとうございました。

美術の楽しさをいかにして伝えるかという教科を愛する気持ちがすごく伝わってきました。苦手な美術ですが、とても楽しかったです。

インターネットTV授業(各教科)

学校とセンターをTV会議システムで結んで授業等を行うものです。システムを導入している学校を中心に、9・10月はほぼ毎日実施されていました。



(英語もOK!)

鹿角市立十和田小

研究組織の中の「理科部会の充実」が差し迫った課題であった。センターのカリキュラムサポートを得ながら研究を推進できたことが大きな特徴であった。

湯沢市立山田小

音楽の時間、教科書の写真を見てCDを聴くよりも映像の方が分かりやすかった。インターネットTVがなければできない授業であった。子どもの興味・関心が高まり、生き生きとした表情が見られた。



(いい音出してますね)

臨時講師等学習セミナーⅡ

新規事業 9/30

高校・特殊教育学校の講師対象のセミナーはⅡ期だけでしたが、関心も高く好評でした。



(一人一人丁寧な指導と)

日頃悩んでいた、発問の仕方、評価方法、授業のメリハリの付け方、文法と心情理解などの扱い方などについて先生方のご意見をお聞きすることができ、大変勉強になりました。



(お互い刺激し合う機会を)

他の先生の授業を見ることは、ほとんどないことなので、刺激になりました。また、普段から疑問に思っていることなども共有できてうれしかったです。

プレゼンテーションソフトの利用

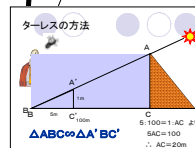
C講座 10/12・13

プレゼンテーションソフトを利用した教材の作成方法と情報発信の基礎的な知識・技術について研修しました。プレゼンテーションソフトの基

授業の導入、個別学習の指示など、これからの学習で生かしたいと思います。



本操作について学ぶ基礎コースと、動画の編集等を学ぶ動画活用コースに分かれて研修を行いました。



画像をとりこんで編集する技術は委員会、集会、学級指導等、いろいろなところで役立つと思っています。ムービーメーカーはXPに標準とのこと。もっとスムーズに処理ができるよう技術を磨いていきます。

小学校理科における授業改善Ⅱ

B講座 10/24

授業の中に観察・実験を上手に組み込んだ展開の工夫

- 日常生活との関連付けを図った上で、観察・実験を確実にできる教師
- 子どもの主体的な活動を設定できる教師
- 予想やまとめなど、子どもに考える場や時間を保証する教師

目標の改善

- 見通しをもって
- 問題解決の能力
3年一現象を比べたり
4年一要因を抽出したり
5年一計画的に観察実験を行ったり
6年一多面的に考察する
- 日常生活との関連を一層重視する
「感じ考え実感する理科学習」



自分の授業のビデオを撮ることで、自分のくせや発問の仕方など授業中の動きを見ることができてとても勉強になった。



他の受講者の授業のビデオを見ることで、人数分の授業研究会に参加させていただいたようで、とても参考になりました。